2025 年春季学術講演会
NEWMAP ランチ会 開催報告

ダイバーシティ＆インクルージョン委員会
委員長　モラル ダニエル
NEWMAP 担当　藤井 茉美，高 磊（記）

開催日時：2025 年 3 月 16 日（月）12:00～13:30
開催場所：東京理科大学 野田キャンパス K210 会場（K 棟 2 階）
参加人数：QR 登録済 56 名（実際は約 70 名程度）

第 72 回応用物理学会春季学術講演会の期間中に，ダイバーシティ＆インクルージョン（D＆I）委員会の活動の一環として，NEWMAP ランチ会を開催しました．コロナ禍による中断期間（約 4 年半）を経て，2 年連続の開催となりました．本会の直後には，「理工系人材の枯渇危機をどう乗り越えるか?! －15 歳からのキャリアパスを考える－」と題した一般公開シンポジウムが控えており，シンポジウム担当委員皆様と共に相乗効果が生まれるよう密な連携を図りました．

参加者は，発表や聴講を終えた学生や指導教員の先生方を中心として，留学生や隣接県の高校生とその保護者もいらっしゃいました．全国のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）校などに向けて手紙とチラシを送付するなど，関係者一丸となって進めた宣伝活動と創意工夫が実を結びました．前年度と同様，立食形式の軽食をとりながら参加者同士で自由に交流して頂く形式を取りました．所属組織や年齢にとらわれず，会場内のいたる場所で話題に花が咲いたことから，NEWMAP ランチ会が目指す役割を果たせたと実感しました．なお，本年度より参加者の属性調査および企画運営の改善を目的として，入場時にモバイル端末による QR コードの読込と参加フォームへの登録を依頼しました．本集計データは，今後の運営に貢献するものと思われます．

今後の運営に向けた些細な課題を 1 点挙げます．昨年度と比較して参加者数が倍増したため，早いタイミングで軽食が無くなり，途中参加された方には大変申し訳なく思う一方，過剰な手配による食料廃棄や予算支出も避けなければなりません．事前予約やチケット配布制などについても必要に応じて議論を進めていきます．

多様なバックグランドを有する参加者同士の有意義なネットワーク構築と情報・意見交換の一助となるよう，本企画を継続していきたいと考えています．最後に，ご尽力くださった応用物理学会事務局皆様のご支援に改めて感謝申し上げます．



